

令和 6 年 2 月 8 日  
大 気 海 洋 部

## 2023 年の台風について（確定）

2023 年の台風に関する値が確定しました。

令和 5 年 12 月 22 日に公表した「2023 年の台風のみとめ（速報）」（[https://www.jma.go.jp/jma/press/2312/22b/20231222\\_typhoon\\_matome.html](https://www.jma.go.jp/jma/press/2312/22b/20231222_typhoon_matome.html)）における値が、別紙のとおり確定しました。

速報時からの主な変更点は以下のとおりです。

- 台風の中心位置及び強度が確定値となったことに伴い、台風進路予報及び台風強度予報（最大風速）の年平均誤差の数値を修正しました。

### 参考：2023 年の台風の特徴

- 台風の発生数は平年より少ない 17 個（平年値 25.1 個）でした。9 月以降の発生数は 5 個（平年値 11.6 個）となり、統計開始以降最も少なくなりました。
- 日本への接近数は平年より少ない 9 個（平年値 11.7 個）で、1 個が上陸しました。台風第 6 号は、沖縄地方や奄美地方に長期間影響を及ぼしました。台風第 7 号は、和歌山県に上陸し鳥取県で大雨特別警報を発表しました。台風第 13 号は、東日本に接近し台風の中心から離れた関東地方や東北太平洋側で大雨となりました。
- 1 日先から 3 日先までの台風進路予報精度は、これまでで最も高くなりました。

問合せ先：大気海洋部気象リスク対策課  
アジア太平洋気象防災センター 吉松  
電話 03-6758-3900（内線 4232）

(別紙)

## 2023 年（令和 5 年）の台風のとまとめ（確定）

### 1. 2023 年（令和 5 年）の台風の特徴

#### (1) 発生状況

台風の発生数は平年より少ない 17 個（平年値 25.1 個）となり、1951 年（昭和 26 年）の統計開始以降 3 番目の少なさとなりました（図 1、図 2、表 1、表 2）。特に、9 月の発生数が 2 個（平年値 5.0 個）、10 月の発生数が 2 個（平年値 3.4 個）となるなど、9 月以降の発生数 5 個（平年値 11.6 個）は 1951 年（昭和 26 年）の統計開始以降最も少なくなりました。

#### (2) 日本に接近・上陸した台風とその影響

日本への台風の接近数は平年より少ない 9 個（平年値 11.7 個）でした（図 1、図 3、表 2）。日本への台風の上陸は台風第 7 号の 1 個（平年値 3.0 個）でした。

台風第 2 号は、沖縄地方及び九州南部・奄美地方に接近し、本州の南海上を東に進みました。本州付近に停滞した梅雨前線に向かって台風周辺の非常に暖かく湿った空気が流れ込んだため、西日本から東日本の太平洋側を中心に大雨となりました。

台風第 6 号は、沖縄地方、九州南部・奄美地方及び九州北部地方に接近しました。台風は複雑な進路となり、長い期間影響を受けた沖縄地方や奄美地方、台風接近前から雨が降り続いた九州南部や四国地方を中心に大雨となりました。

台風第 7 号は、和歌山県に上陸しました。台風の通過や台風周辺の暖かく湿った空気の影響で、近畿地方や中国地方を中心に記録的な大雨となり、鳥取県では大雨特別警報を発表しました。

台風第 13 号は、沖縄地方、四国地方、近畿地方及び東日本に接近しました。南から暖かく湿った空気が台風の東側に流入し台風の中心から離れた場所で雨雲が発達したため、関東地方や東北太平洋側で大雨となりました。

#### (3) 台風の発生・発達の関連する大気の状態

台風の発生が少なかった原因について明確な理由はわかりませんが、秋に南シナ海からフィリピン付近まで広がる気圧の谷であるモンスーントラフが平年より弱くなり、この付近の対流活動が不活発となったことが要因の一つと考えられます。

## 2. 台風予報の精度

台風進路予報の年平均誤差（平均誤差）は、1日先で61km、3日先で165km、5日先で356kmとなり、1日先から3日先までの予報精度は、これまでで最も高い結果となりました。台風進路予報の精度はその年の台風の特徴に起因する年々の変動がありますが、長期的にみれば向上しています（図4、表3）。

台風強度予報（最大風速）の年平均誤差（二乗平均平方根誤差）は、1日先で5.1m/s、3日先で7.9m/s、5日先で10.4m/sとなりました。台風強度予報の精度はその年の台風の特徴に起因する年々の変動があります。（図5、表4）。

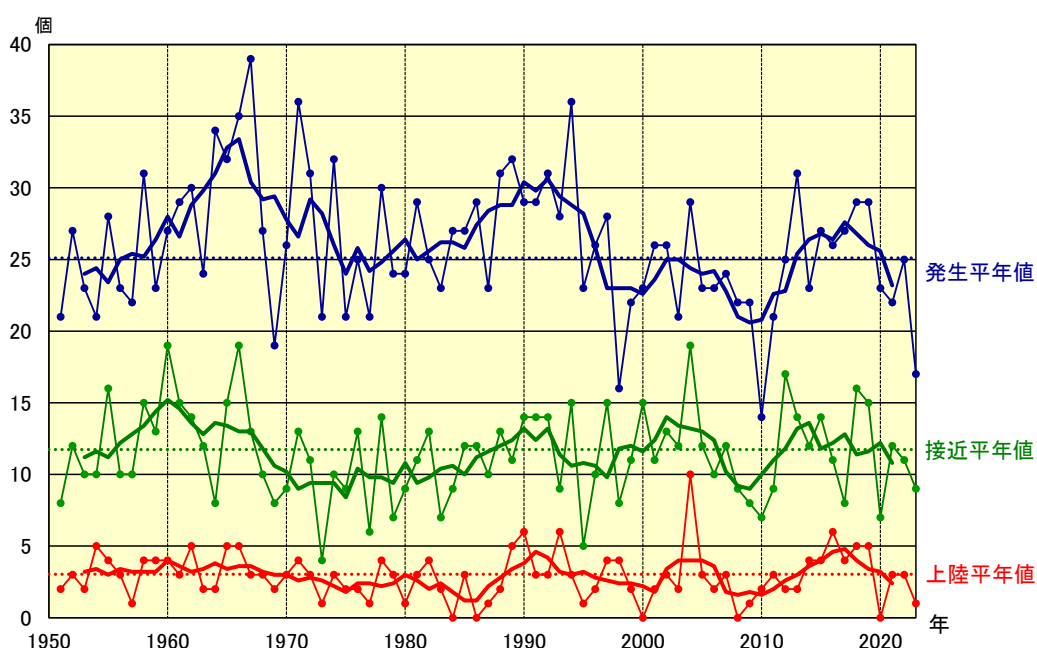


図1 台風の発生数、日本への接近数・上陸数の経年変化

青：発生数、緑：接近数、赤：上陸数

細線は各年値、太線は5年移動平均値、

点線は平年値（1991～2020年の30年平均値）

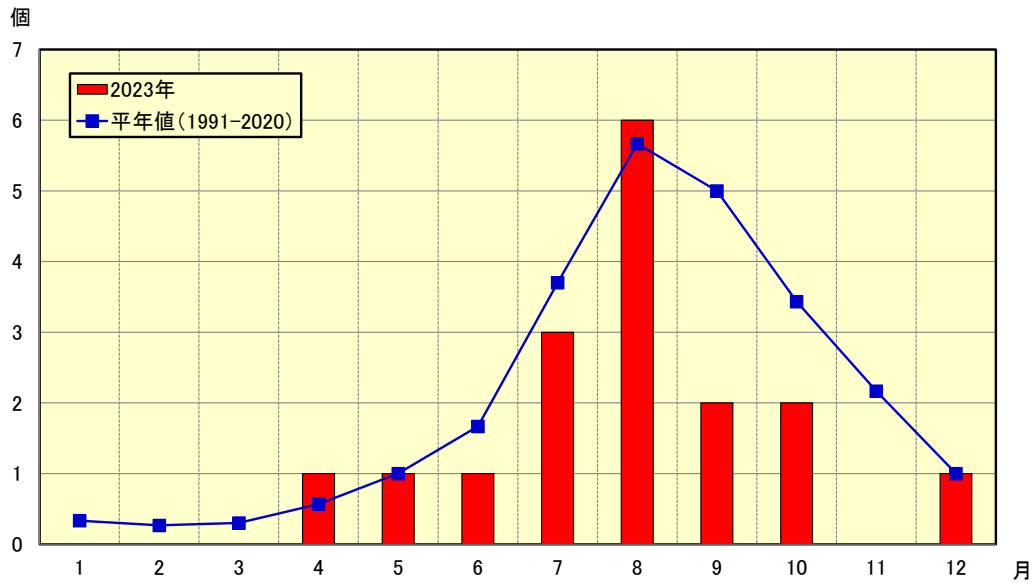


図2 2023年（令和5年）の月別発生数

赤：発生数、青：平年値（1991～2020年の30年平均値）

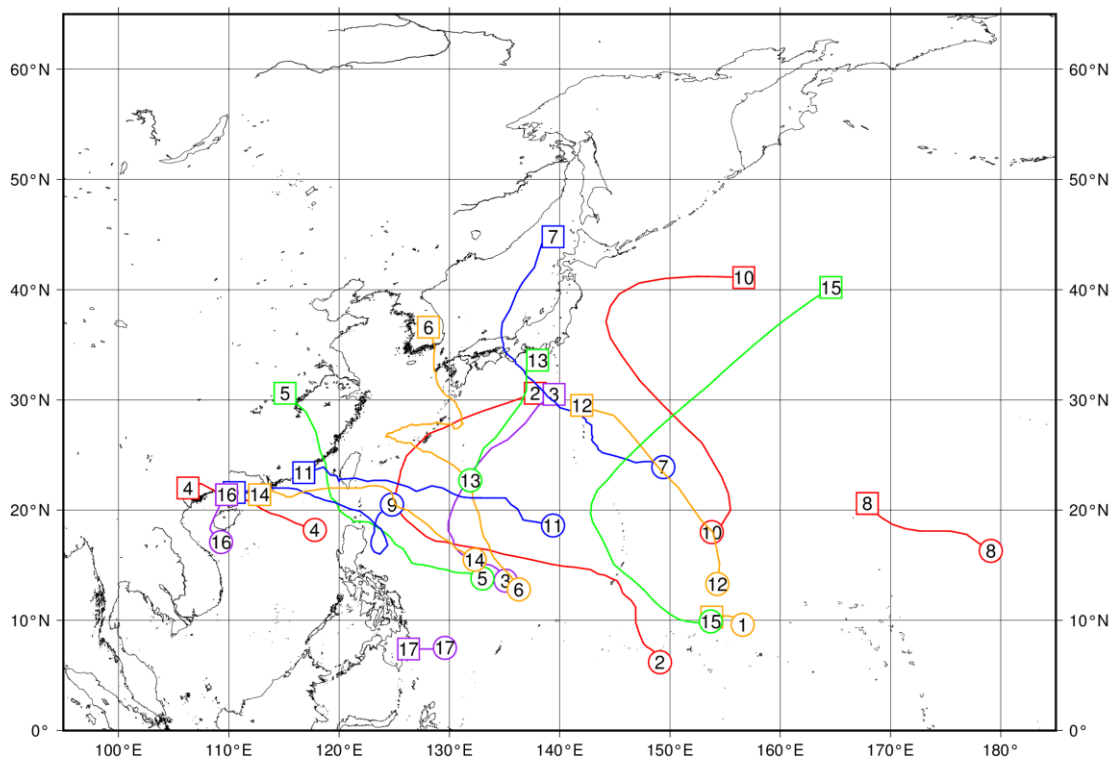


図3 2023年（令和5年）の台風経路図

経路の両端の○と□は台風の発生位置と消滅位置、数字は台風番号を示す。  
 台風は、協定世界時を基準として1月1日0時以降最初に発生した台風を第1号とし、その後発生した順に番号を付けている。

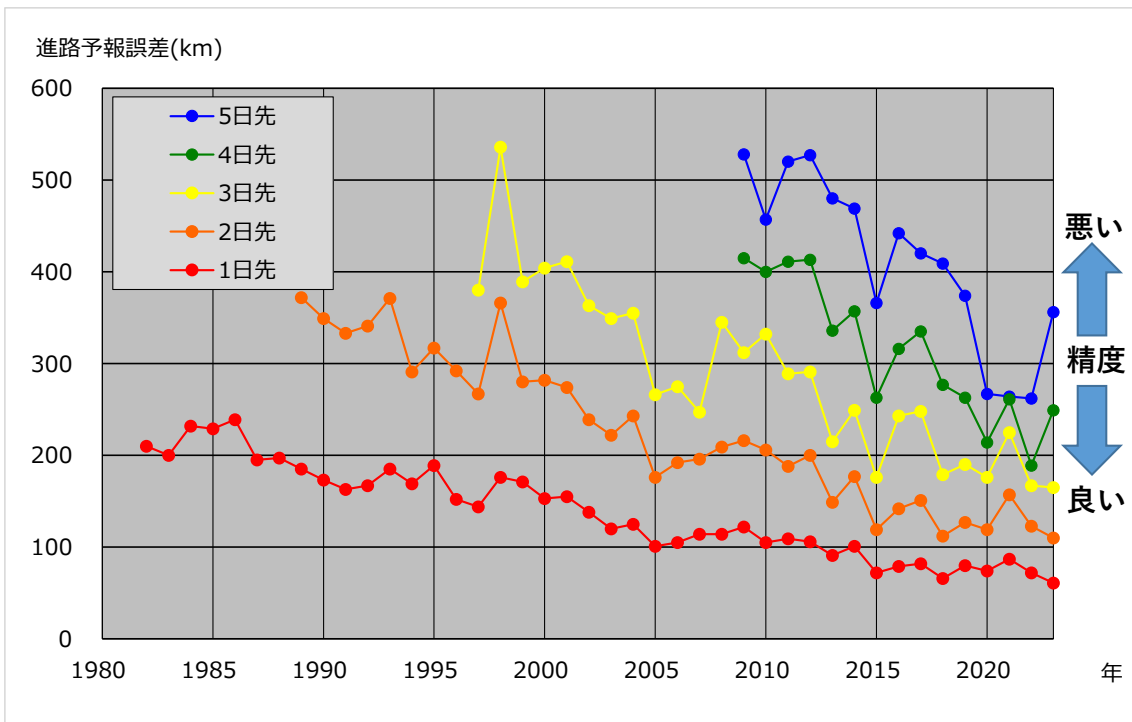


図4 台風進路予報誤差の経年変化

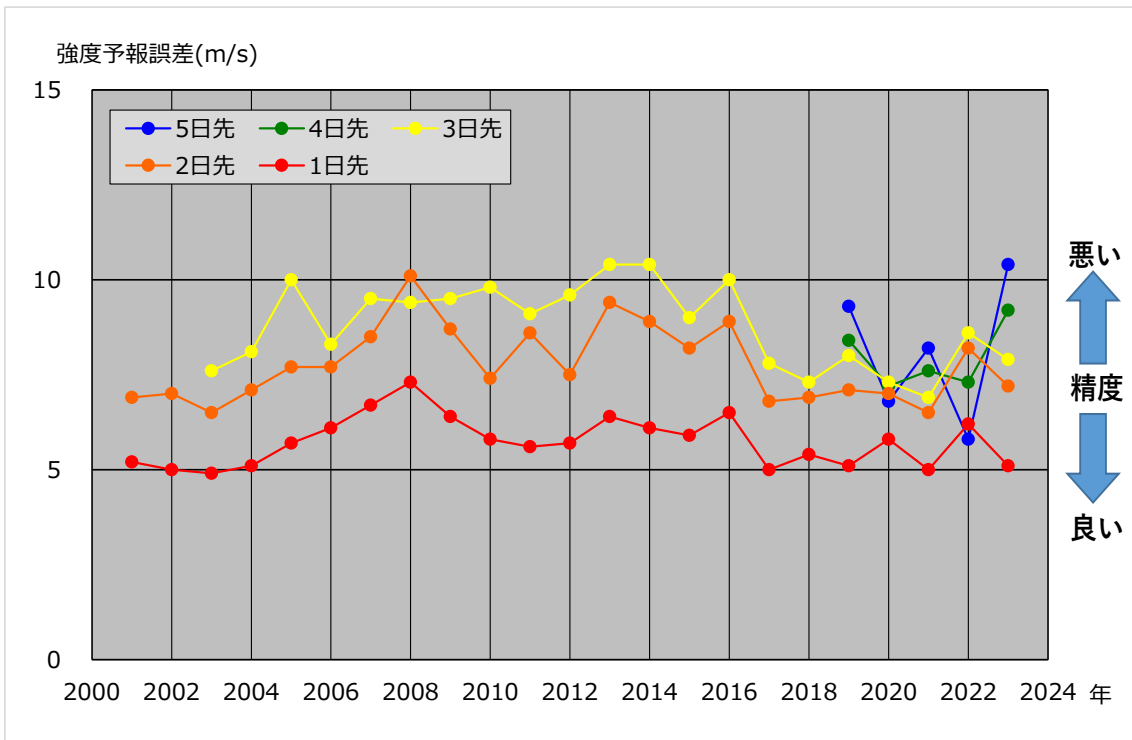


図5 台風強度予報（最大風速）誤差の経年変化

表1 2023年（令和5年）の台風一覧

表1 令和5年(2023年)の台風一覧表

台風番号	呼名	台風期間	期間内の最低気圧とその日時・位置				期間内の最大風速 (m/s)	大きさ・強さ	
			(hPa)	起時	北緯(度)	東経(度)		大きさ	強さ
1	サンヴェー	4月 20日 21時 - 4月 22日 9時	996	4月 21日 15時	10.3	155.7	23	—	—
2	マーワー	5月 20日 21時 - 6月 3日 9時	900	5月 25日 21時	14.8	141.5	60	大型	猛烈な
3	グチョル	6月 6日 21時 - 6月 12日 21時	960	6月 10日 3時	18.5	129.9	40	—	強い
4	タリム	7月 15日 15時 - 7月 18日 21時	970	7月 17日 9時	20.1	113.0	30	—	—
5	トクスリ	7月 21日 9時 - 7月 29日 9時	925	7月 25日 3時	16.9	125.1	50	大型	非常に強い
6	カーヌン	7月 28日 9時 - 8月 10日 15時	930	8月 1日 9時	24.6	129.4	50	大型	非常に強い
7	ラン	8月 8日 9時 - 8月 17日 15時	940	8月 11日 3時	26.4	142.9	45	—	非常に強い
8	ドーラ	8月 12日 15時 - 8月 15日 9時	980	8月 12日 15時	16.3	179.1	40	—	強い
9	サオラー	8月 24日 15時 - 9月 3日 3時	920	8月 30日 9時	20.1	121.0	55	—	猛烈な
10	ダムレイ	8月 25日 3時 - 8月 29日 15時	985	8月 26日 15時	26.1	152.9	25	—	—
11	ハイクイ	8月 29日 3時 - 9月 5日 9時	945	9月 3日 3時	22.7	123.1	45	—	非常に強い
12	キロギー	8月 30日 21時 - 9月 3日 9時	994	8月 31日 15時	16.7	154.2	23	—	—
13	インニョン	9月 5日 21時 - 9月 8日 21時	998	9月 6日 15時	26.6	134.2	20	—	—
14	コイヌ	9月 30日 3時 - 10月 9日 15時	940	10月 3日 3時	20.2	125.5	45	大型	非常に強い
15	ボラヴェン	10月 7日 21時 - 10月 14日 21時	905	10月 11日 21時	18.9	143.0	60	大型	猛烈な
16	サンバ	10月 18日 9時 - 10月 20日 9時	1000	10月 19日 21時	21.0	109.4	20	—	—
17	ジュエラワット	12月 17日 15時 - 12月 18日 9時	1002	12月 17日 15時	7.5	129.6	18	—	—

表2 2023年（令和5年）に発生・接近・上陸した台風

月	4	5	6	7	8	9	10	12	合計数	平年値									
発生[UTC基準]（台風番号）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	17	25.1
上陸（台風番号）							○											1	3.0
接近（台風番号）	全国		○	○		○	○		○	○	○	○	○	○				9	11.7
	本土					○	○		○									4	5.8
	沖縄・奄美		○	○		○				○	○							6	7.9

接近<地域別>（台風番号）

北海道地方					○													1	1.9
東北地方					○		○											2	2.7
北陸地方					○				○									2	2.8
関東甲信地方	関東地方、甲信地方					○			○									2	3.3
	伊豆諸島、小笠原諸島					○			○	○								3	5.4
東海地方					○				○									2	3.5
近畿地方					○				○									2	3.4
中国地方					○													1	3.0
四国地方					○				○									2	3.3
九州北部地方					○													1	3.8
九州南部・奄美地方	九州南部		○			○												2	3.9
	奄美地方		○			○												2	4.3
沖縄地方		○	○		○				○	○								6	7.7

- ・本表は台風の発生月別にとりまとめたもの。台風によっては発生月と接近・上陸月が違う場合があるがここでは示さない。
- ・台風が中心が北海道、本州、四国、九州の海岸線に達した場合を「上陸」としている（小さい島や半島を横切って短時間で再び海に出る場合は「通過」）。
- ・台風が中心がそれぞれの地域のいずれかの気象官署等から300 km以内に入った場合を「接近」としている。
- ・九州北部地方には山口県を含み、中国地方には山口県を含まない。
- ・九州南部には種子島・屋久島を含み、奄美地方には種子島・屋久島を含まない。
- ・平年値は1991～2020年の30年平均値。台風の年間発生数の平年並の範囲は24～27個、全国への年間接近数の平年並の範囲は11～14個。

表 3 2023 年（令和 5 年）の進路予報精度

	1 日先	2 日先	3 日先	4 日先	5 日先
年平均誤差 (km)	61	110	165	249	356

表 4 2023 年（令和 5 年）の強度予報（最大風速）精度

	1 日先	2 日先	3 日先	4 日先	5 日先
年平均誤差 (m/s)	5.1	7.2	7.9	9.2	10.4